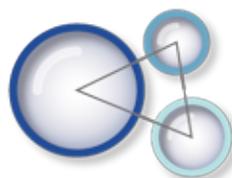


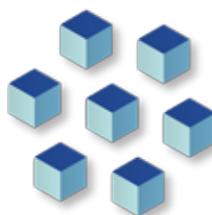
# HEAD

Home & Environment Advanced Design

2012年度活動報告



	国際化TF	建材・部品TF	情報プラットフォームTF	リノベーションTF	ビルダーTF
会議 定例	0回	12回	0回	13回	6回
ト等 イベント	0回	1回	3回	3回	0回



	不動産マネジメントTF	制度改革TF	フロンティアTF	HEADyouth
会議 定例	12回	12回	6回	目標!! 12回
ト等 イベント	0回	0回	4回	目標!! 6回

5月23日 第二回総会シンポジウム

6月28日 初回「七つの予言シンポジウム」

7月27日 一夜限りのリノベ塾

8月30日～9月2日

第三回リノベーションスクール

10月9日 第二回「七つの予言シンポジウム」

11月21日 第二回 HEAD ベストセレクション

11月27日 第一回 CG セミナー

12月12日 第三回「七つの予言シンポジウム」

12月5日 第二回 CG セミナー

1月23日 BIM セミナー

2月23日 リノベーションシンポジウム熱海

3月8日 最終回「七つの予言シンポジウム」

# HEAD・VISION・QUEST

## -21世紀の新たな産業を切り開く-

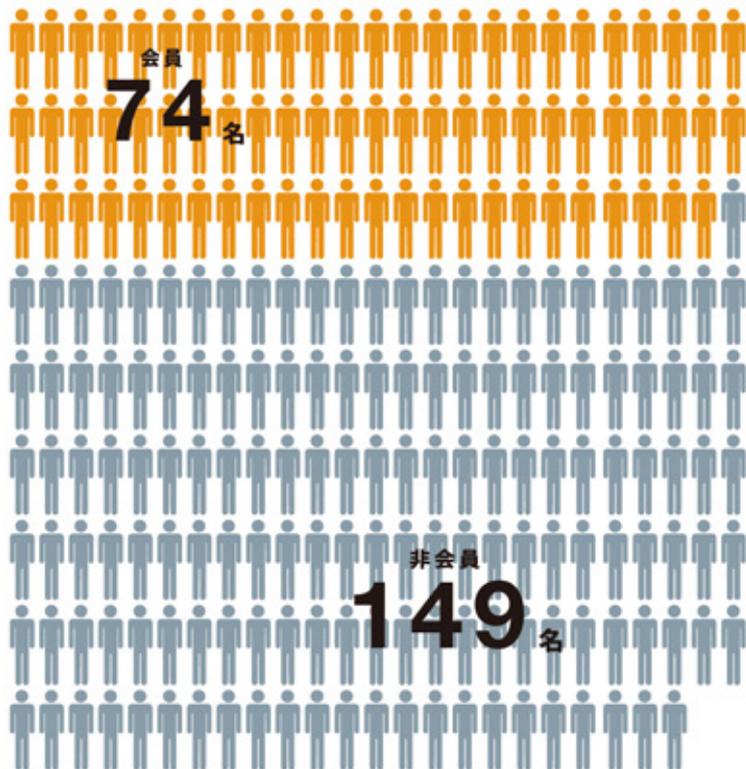
来場者数

223名

USTREAM視聴数

433名

2013年3月17日現在



# 「世界の建築構法は ISRUへと向かう」

明治大学アカデミーコモン



ゲストパネラー



**小嶋 一浩**

シーラカンズアンドアソシエイツ パートナー  
横浜国立大学大学院建築都市スクール  
"Y-GSA" 教授



**松原 弘典**

北京松原弘典建築設計公司 主宰  
慶應義塾大学 准教授  
HEAD 研究会 国際化 TF 委員



**小淵 祐介**

東京大学 G30 特任准教授



ホスト

**松村 秀一**

東京大学大学院教授  
HEAD 研究会 副理事長



モデレーター

**清家 剛**

東京大学大学院准教授  
HEAD 研究会 国際化 TF 委員長

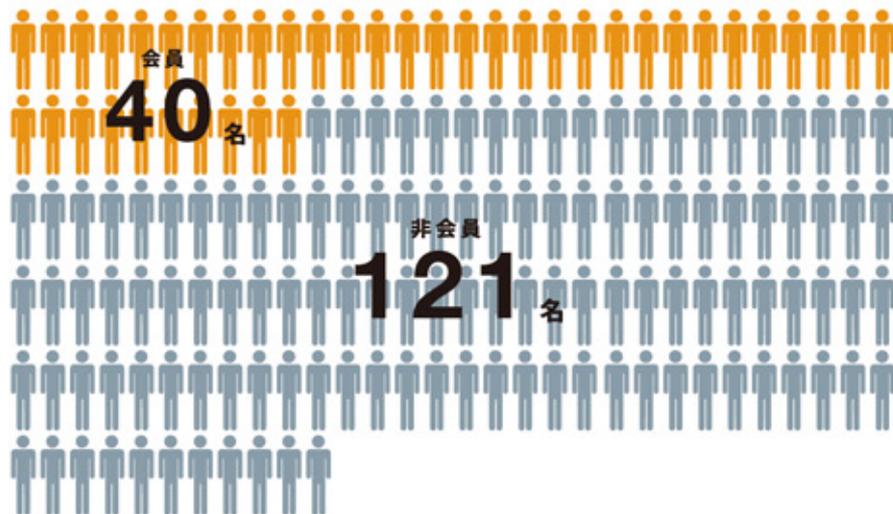
中国をはじめとしたアジアで活躍する建築家をお招きし、成長するアジアの建築現場でグローバルに今なにながおこっているのかを明らかにします。その一方で、宇宙建築開発における重要なテーマの一つである、現地の資源を活かして建てるISRU。似たような状況が今世界のさまざまな地域でもテーマになっています。地球上でおこる、相反する二つの事象を行き交う建築家の活動を通じて、この先の建築の作られ方について、デザインを通じて建設資材の面から考えました。

日時：2012年6月28日（木）  
18:00～

場所：明治大学駿河台キャンパス  
アカデミーコモン

来場者数：161名

協賛：  
ジェイプリント株式会社  
株式会社エコハウス  
株式会社市萬



来場者数

**161**名



参加学生

**85**名

参加校

千歳大学 19名  
東京大学 18名  
明治大学 7名  
東洋大学 6名  
首都大学東京 5名  
慶応大学 4名  
早稲田大学 4名  
横浜国立大学 3名  
など

入会者\*



USTREAM 視聴数

**232**名

2013年3月17日現在

HEAD・VISION・QUEST  
-21世紀の新たな産業を切り開く-

来場者数

96名

販売冊数

96冊

会員

19名

非会員

77名



# 座学と実践から リノベーションの最前線を学ぶ!

受講者数

USTREAM視聴数

**46**名

**4234**名

2013年5月17日現在



第二回スクール対象物件 「三木屋」



第二回スクール対象物件「MIKAGE1881」



『出職は公共交通でやってきて、  
部品はネコやカンガルーが持ってくる』

3 3 3 1 Arts Chiyoda



ゲストパネラー



**瀬戸 欣哉**

株式会社 K-engine 代表取締役社長



**吉里 裕也**

株式会社スピーク共同代表  
東京R不動産「ディレクター」



ホスト

**松村 秀一**

東京大学大学院教授  
HEAD 研究会 副理事長



モデレーター

**林 厚見**

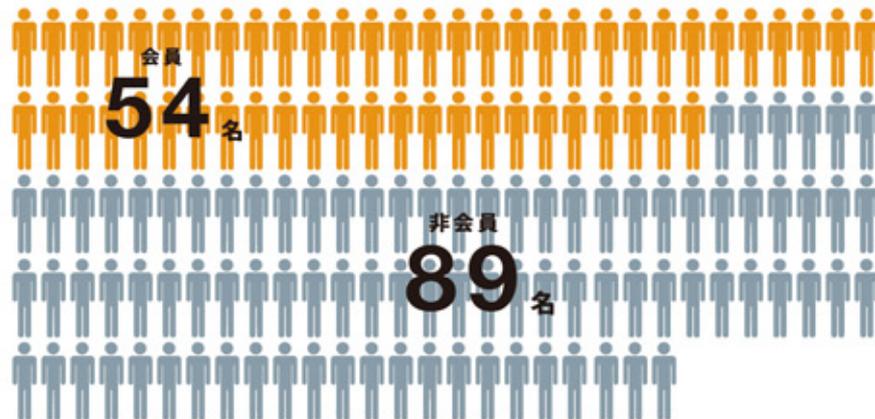
株式会社スピーク共同代表  
東京R不動産「ディレクター」

建材の流通の仕組みが変わってきました。職人のあり方も変わってきました。  
建築資材のワンストップ流通システムの構築で新たなニーズの創出を目指すK-engine、ユーザーDIYのリノベーションの素材や方法について情報発信を行う東京R不動産 TOOLBOX。これからの建材流通の新しい可能性や、セルフビルドの時代の建材と利用方法の情報発信やビジネス展開について考えました。

日時：2012年10月9日（火）  
場所：3 3 3 1 Arts Chiyoda コミュニティスペース

来場者数：143名

協賛：  
ジェイプリント株式会社  
株式会社エコハウス  
株式会社市萬  
株式会社リビタ



来場者数

**143** 名



参加学生

**66** 名

参加学生所属校

千葉大学 16名  
東京大学 9名  
早稲田大学 4名  
工学院大学 4名  
明治大学 3名  
ICS 2名  
日本大学 2名  
など

入会者\*

**4** 名

\*当日入会者は2名、申し込み未済は2名

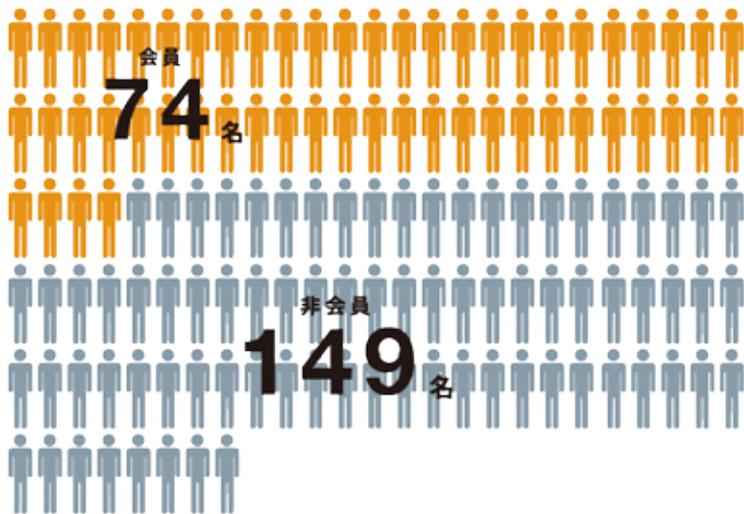
USTREAM視聴数

**125** 名

2013年3月17日現在

# 2012年度 HEADベストセレクション表彰式

来場者数 **133**名  
 USTREAM視聴数 **1151**名  
2013年5月17日現在



『小旦那は触覚を発達させ、

自給自足の空間認識が領域を形作る』

3 3 3 1 Arts Chiyoda



ゲストパネラー



**関根 真司**

学研 DIY 雑誌「ドゥーパ!」統括編集長



**三浦 丈典**

設計事務所スターパイロット 代表



**青木 純**

株式会社メゾン青樹 代表



ホスト

**松村 秀一**

東京大学大学院教授  
HEAD 研究会 副理事長



モデレーター

**島原 万丈**

一般社団法人リノベーション住宅推進協議会  
HEAD研究会 リノベーションTF 委員

ストック型社会を迎え建物の新築数の減少は、新築クライアントの要求水準をどんどん高める可能性があります。一方でセルフビルドやDIYの普及によって、居住空間は使い手であるユーザーによるカスタマイズがあたりまえになってくるかもしれません。そんな中、DIYの情報の最前線はどうなっているのか。クライアント要求の高まりに建築家は具体的にどう答えていけるのか?自分好みの住まいをもっと簡単に手に入れる仕組みはどのように実現できるのか?このような状況の中で建築は、建築のデザインは、住まいはどう変わっていくのか?建築家はどう関わっていくべきなのか?来場者のかたがたも一緒になって考えました。

日時: 2012年12月12日(水)  
場所: 3 3 3 1 Arts Chiyoda コミュニティスペース  
来場者数: 116名

協賛:  
株式会社リビタ  
瀬戸建設株式会社  
株式会社NENGO



2013年3月17日

来場者数

**116**名



参加学生

**49**名

参加学生所属校

千葉大学 14名  
東京大学 8名  
東京都大学 6名  
工学院大学 4名  
明治大学 4名  
日本大学 3名  
など

入会者\*

**3**名

\*当日入会者は7名(参加者14名中)

USTREAM視聴数

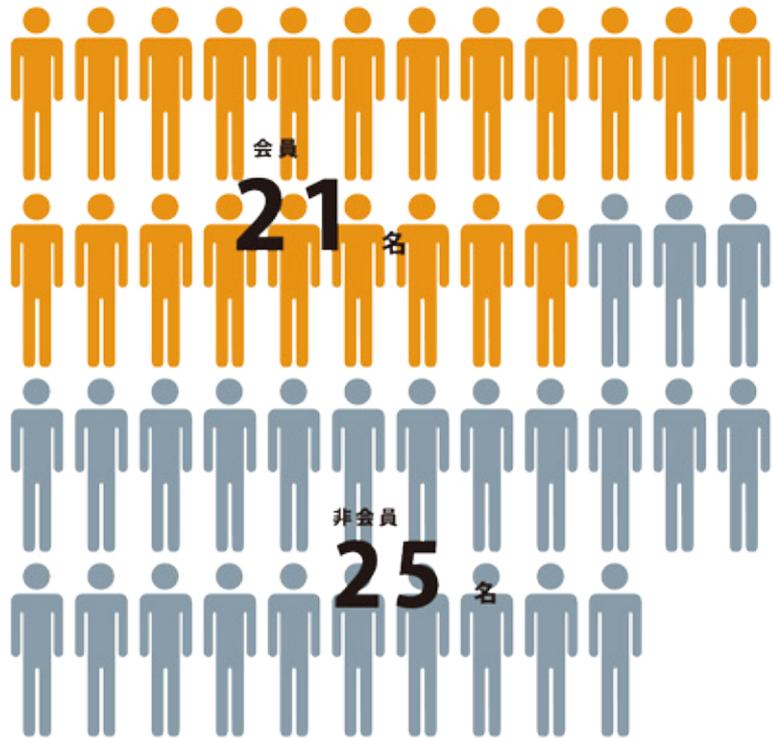
**111**名

2013年3月17日現在

# 情報プラットフォームTF主催 CGセミナー・BIMセミナー

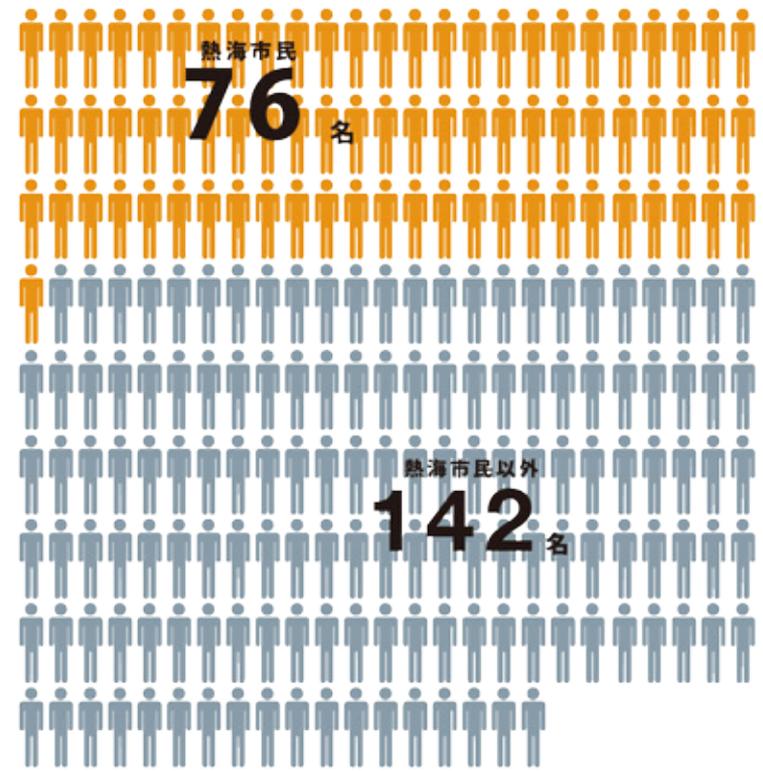
来場者数

**46**名



-熱海の街の使い方-  
まちへ、たからさがしいこう。

来場者数 **243** 名  
USTREAM視聴数 **829** 名  
2013年5月17日現在





『人は伸びやかな空間で目を閉じ、

勉強机だった製品はふかふかのソファになる』

3 3 3 1 Arts Chiyoda



ゲストパネラー



**曾我部 昌史**

神奈川大学 教授  
株式会社 みかんぐみ共同主宰



**内山 博文**

株式会社 リビタ 常務取締役



**清水 義次**

株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役  
HEAD 研究会 常務理事



ホスト

**松村 秀一**

東京大学大学院教授  
HEAD研究会 副理事長



モデレーター

**大島 芳彦**

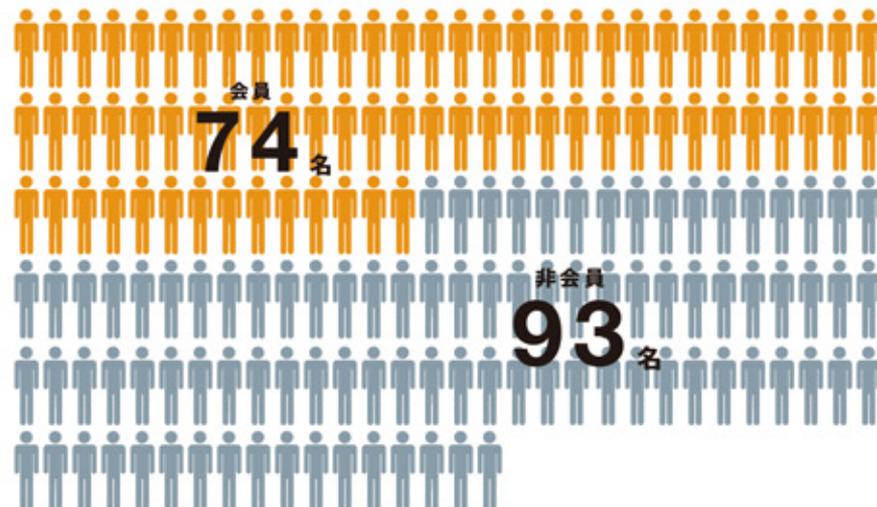
株式会社ブルースタジオ 専務取締役  
HEAD研究会 リノベーションTF委員長・理事

今すでにそこにある空間をどのように使うのか、すでにそこにあるものの価値をどう引き出して行くのか。ユーザーに使い方を規定するような空間ではなく、より魅力的なソフトを、空間の中に盛り込むことが重要になってきています。リノベーション事業の最前線で活躍する不動産デベロッパー、都市のリソースをリサイクルするという手法で既存のまちの資源に新しい価値を見立てる建築家、家守の手法を現代に活かしてリノベーションによるまちづくりを推進するプロデューサー。人口減少により増えて行く余剰空間をどのように魅力的に再生するか、そのために建築家になにができるのかを考えました。

日時：2013年3月8日(金)  
場所：3 3 3 1 Arts Chiyoda コミュニティスペース

来場者数：167名

協賛企業：  
株式会社クルーズ 瀬戸建設株式会社  
株式会社ネクスト 株式会社リビタ  
日本化工機材株式会社



来場者数

**167**名



参加学生

**65**名

参加学生所属校

- 千葉大学 9名
- 東京都市大学 7名
- 日本大学 6名
- 東京大学 5名
- 早稲田大学 5名
- 明治大学 3名
- 一橋大学 2名
- 信州大学 2名
- など

入会者 **14**名

USTREAM 視聴数

**80**名

2013年3月17日現在